佐賀大学教育学部附属特別支援学校

佐賀大学教育学部附属特別支援学校第20回 研究発表会

中学部分科会

令和4年1月22日(土)

提案の概要

- 1 はじめに
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 生徒の実態
- 4 単元について
- 5 実際の様子
- 6 目標の評価
- 7 成果と課題
- 8 今後に向けて

1 はじめに

- 1 はじめに
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 生徒の実態
- 4 単元について
- 5 実際の様子
- 6 目標の評価
- 7 成果と課題
- 8 今後に向けて

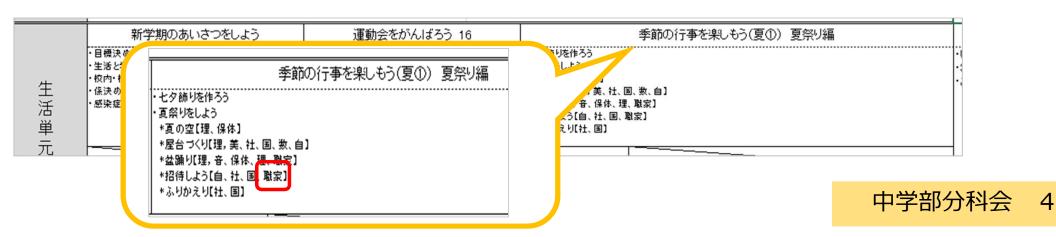
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
 - 1 はじめに
 - 2 年間指導計画における単元の位置づけ
 - 3 生徒の実態
 - 4 単元について
 - 5 実際の様子
 - 6 目標の評価
 - 7 成果と課題
 - 8 今後に向けて

2 年間指導計画における単元の位置づけ

○令和2年度(中学部1年生)



○令和3年度(中学部2年生)



3 生徒の実態

- 1 はじめに
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 生徒の実態
- 4 単元について
- 5 実際の様子
- 6 目標の評価
- 7 成果と課題
- 8 今後に向けて

3 生徒の実態

	生徒	特性や学習の様子	
か	h	今年度4月転入。 繰り返し経験することで自信を持って行動することができるようになってきた。 次第にリーダー性を発揮することができるようになってきている。	
 かき 上 と こ	k	場面緘黙症。 意思表示の方法として,筆談やタブレット端末を用いる。 学習活動に関しては,指示をよく聞き,自分の役割を頑張ろうとする。	
Ā	j	自閉スペクトラム症。 自発的な言葉の表出は少ないが、スケジュールや活動の手順書があると見通し が持て、落ち着いて活動できる。手先が器用である。	
	g	自閉症。簡単な口頭指示で活動に取り組むことができる。 また,モチベーションを保って活動に参加し,集中して丁寧に作業できる。	
お 面 屋 さ	i	ADHD(多動傾向)。 学習活動に関しては,積極的に取り組み、様々な活動を楽しむことができる。	
るしん	l	自閉スペクトラム症。 スケジュールや活動の手順書があると見通しが持て、集中して作業や制作等に 取り組むことができる。	

- 1 はじめに
- 2 年間指導計画における単元の位置づけ
- 3 生徒の実態
- 4 単元について
- 5 実際の様子
- 6 目標の評価
- 7 成果と課題
- 8 今後に向けて

○単元の構想

生徒が意欲的に活動できる単元



「働くこと」への 意識の高まりや グループ学習における 協力する態度の育成

「夏祭りをしよう」

友だちと協力して夏祭りの屋台をひらき,お客さんに喜ばれる経験をして達成感を味わい,働く意義を感じ取ってほしい。

「働くこと」に関する資質・能力の育成

職業・家庭科 (職業分野)

社会科

○単元計画(全32時間)

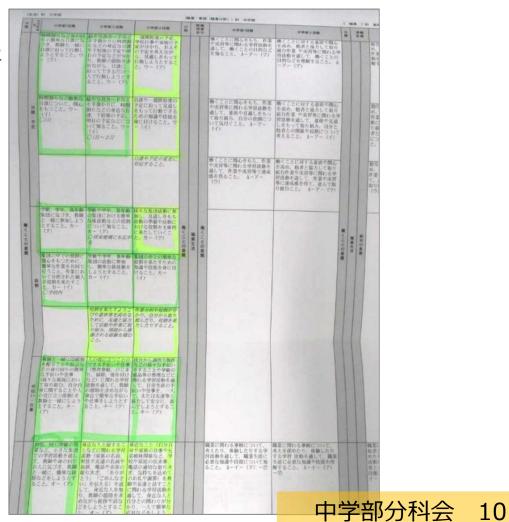
-				
	次	日時	学習内容	指導内容
-	1	6/16②	・夏の行事について知ろう ・夏祭りの見通しを持とう (グループ分け・話し合い・ちらし作り)	理科:自然とのふれあい 社会:伝統的な文化 国語:聞くこと・話すこと
	2	6/173 6/183 6/213 6/243 6/283	・屋台を作ろう・チケットを作ろう・看板を作ろう	社会:係や当番の仕事 社会:手伝い・仕事 美術:表現 職業分野:働くこと意義
	3	6/30 ³ 7/1 ³	・屋台のリハーサルをしよう (あいさつの仕方・チケット交換方法)	職業分野:人とのかかわり 職業分野:職業生活の具体的内容
	4	7/53 7/83	・お客さんを呼んで、夏祭りをしよう	職業分野:人とのかかわり 職業分野:職業生活の具体的内容
	5	7/12③	・振り返りをしよう	職業分野:働くことの意義 国語:書くこと

○学びの履歴

<u>h さん</u>



<u>i さん</u>



*来場者に喜んでもらえるものは何かを自分たちで考え、活動に取り組む。(社会科)

*グループの友だちと協力して、仕事に取り組む。 (職業・家庭科 職業分野)

○導入

☆生徒の意欲を高めるために

- * 昨年度の活動の様子を振り返る
- * 夏のイメージを膨らませ 期待感がもてるようにする

○計画・準備

☆自分たちの夏祭りづくり

- *グループごとの話し合い
 - •役割分担
 - ・目標決め
 - ・商品について



○計画・準備

☆自分たちの夏祭りづくり

*活動の進捗状況確認表 「本番までにやることリスト」 の作成



○計画・準備

☆自分たちの夏祭りづくり

- * 商品づくりのための調査
 - ・インタビュー
 - ・タブレット端末の活用



グループ活動(お面屋さん)



お面づくりをするIさん



チケット作成をする i さん



お面のイラストを描くgさん



受け渡しの練習をする i さんとg さん



中学部分科会 17

お面作りの調査で、小学部の児童に好きなキャラクターをインタビューするIさん

グループ活動(かき氷屋さん)



かき氷の色を参考にする k さん



商品並べの練習をするjさん



チラシをタブレット端末で調べるhさん



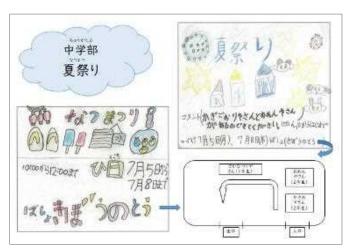
販売の練習をする j さんと l さん

○計画・準備

☆自分たちの夏祭りづくり

* ちらしやチケットの

配布



生徒が作ったチラシ



○リハーサル

☆働くことへの意識を高めるために

- *中学部1年生をお客さんとして接客する。
- *接客の様子を録画し振り返りで視聴する。



中学部分科会 21

商品を袋に入れるgさんと1年生へ「ありがとうございました」と言いながら渡すiさん

○本番

☆達成感を味わうことをねらって

*他学年,他学部の児童生徒を招いての接客



中学部分科会 23

本番でかき氷さんが接客をする様子



中学部分科会 24

本番でお面屋さんが接客をする様子